

報道関係者各位

2010年12月17日(金)

## デジタルハリウッド大学大学院

### 国内初、Facebook®とSchooly(スクーリー)を活用した

### 【映像による復習・補習システム】を導入

### 実証実験を開始

日本初の株式会社による専門職大学院、デジタルハリウッド大学大学院(本校:東京都千代田区 学長:杉山知之、以下本大学院)は、世界最大のソーシャル・サイトFacebook(フェイスブック)と、キャストリア株式会社(本社:東京都港区南青山、代表取締役:山脇智志)が提供する新サービス「Schooly(スクーリー)」の両サービスを活用した、本大学院にておこなわれる授業の復習・補講システムを導入、その効果と実用性に関して実証実験をおこなうこととなりました。

Facebookが教育機関で正式に導入されるのは国内初となります。

また、「Schooly」についても、サービス開始第一号の事例となります。

キャストリア社が提供する既存プラットフォーム「iUniv(アイユニヴ)」は、インターネット上にある大学などの講義動画と音声を使ったソーシャルラーニングプラットフォームで、自律学習者としてユーザーは講義コンテンツ(動画・音声)を視聴しながら「Fusen™」を使って学習を他のユーザーと共有しながら学ぶことができます。

新プラットフォーム「Schooly」は、「iUniv」がオープンプラットフォームなのに対し、ユーザー限定で利用するために改良されております。

「Schooly」では、録画した授業映像をサーバーへUPLし、ユーザーの質問や感想コメントをタイムライン上に残すことができ、またiPadに最適化したUIとなっており、iPod touch、iPhoneでも視聴可能です。

さらに、Facebook上でも、ユーザー限定公開で「Schooly」にアップした授業映像の閲覧を可能にし、Facebook既存の機能である【グループ機能】を活用することで、グループ内で授業の疑問を共有したり、ユーザー同士で教えあうことによって、どのような学習効果を生み出すのかを実証実験いたします。

#### 【「Facebook」と「Schooly」を活用した映像による復習・補習システム】

##### ●本大学院が期待する学習効果

##### ・機会損失の低減

→授業中のみならず、授業後、24時間いつでも質問ができる

##### ・新たな“気付き”を得る学習価値の創造

→院生の質問内容を共有することによって、自分のみでは気が付かない新たな発見がある

##### ・ラーニング・オン・ティーチング

→相互学習が可能、Facebookの活用により、ソーシャル・ラーニングとしても学べる

##### ・時間の効率化

→映像を閲覧した学生が「Fusen™」によるブックマークをすることによって、ブックマーク部分のみをピックアップして映像を見ることが可能、復習がしやすい

●ロケーションフリー

→場所や時間帯を選ばず、PCのみならず、iPad、iPod touch、iPhoneがあればどこでも復習・補習が可能

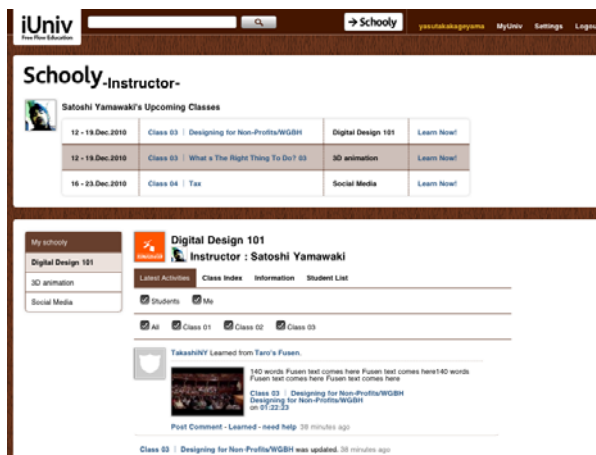
●復習・補習のイメージ

「Schooly」および「iUniv」のイメージ画面  
 左側：実際の授業映像を閲覧することが可能。  
 右側：「Fusen™」によるコメントの一覧。  
 コメント内容と記入者情報を見ることができる。



Schoolyの管理ページ(先生側)

ここで授業の動画、テキストなどの教材の組み合わせや、学生の視聴状況などが管理できる。



「Facebook」活用のイメージ画面

Facebookのグループ機能を活用し、グループに登録されているメンバーのみ(院生、教員、スタッフ)コメントをしたり情報の共有ができる

動画のサムネイルをクリックすると、Schooly上の授業映像が閲覧可能。



Facebook®は Facebook Inc.の商標です。



**【当プレスリリースに関するお問い合わせ】**

デジタルハリウッド株式会社 広報室：川村

mail: [press@dhw.co.jp](mailto:press@dhw.co.jp)

TEL: 03-5281-9248

---

デジタルハリウッド公式サイト : <http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.sugiyama-style.tv/>

過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/grand/pressroom/release/2010/>

---